TAKE FREE

第16号 二〇一九年九月

書生閑話

newsletter shosei kanwa 第16号 本郷版 since 2017.06

真夏の商店街祭りに参加しました

七月二十一日、本郷薬師前にて行われた真夏の商店街祭りにて、書生生活をしている学生数名が商店街の抽選会のお手伝いを行いました。

街ｉｎｇ本郷のおかげでご近所さんと挨拶をする仲になったとはいえ、やはり地元に比べると、本郷の街に暮らす方々と接する機会はまだまだ多くはありませんでした。

そんな私にとって、このお祭りに参加したことは地域の方々とお話しする絶好のチャンスとなりました。私たちがお手伝いをした抽選会には、商店街であらかじめ配布されていたチケットを手にたくさんの方々が並んでくださり、ガラガラを楽しんでいただきました。色付きの玉が出るたびに「すご～い！当たった～！」と私もお客さんと一緒に大盛り上がりでした。抽選会の景品はなんと商店街で使える商品券！みなさんはその商品をとても喜んでくださり、本郷四・五丁目商店会でのお食事やお買い物を楽しみにしていらっしゃることが伝わってきました。その姿を見て、こんなにも地元の方々から愛される商店街のお店をもっと利用してみたいなと思いました。

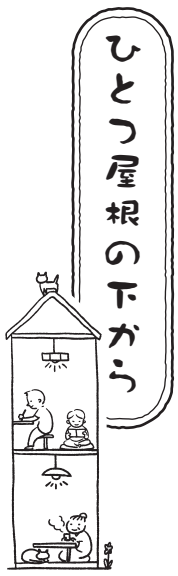
地元・三重県から東京に出てくるときは、「東京の人は冷たそう」「東京は怖い」と周りの人に言われることが多々ありました。でも、本郷に暮らす今なら胸を張って言えます。「東京もめっちゃええ人がいっぱいおるんやに！（「東京もとてもいい人がいっぱいいるんだよ！」の意味）」と。㊥

本郷地域のまちづくりを進めるＮＰＯ法人街ｉｎｇ本郷には、書生生活というユニークな制度があります。

http://shosei.tokyo

本郷の街は書生生活を応援しています。一緒に書生を応援してくださる大家さん・不動産屋さんなどを大募集。ご連絡は下記よりどうぞ。**mating-hongo@nifty.com**

ひとつ屋根の下から



突然ですが、夏休みと言えばなんでしょうか。

海、すいか、花火…いやいや、ラジオ体操ですよね！僕も夏休みはラジオ体操のハンコを頑張って集めていた記憶があります。

と、いうわけで、夏休みは一週間ほど、一緒に暮らしているおばあちゃんと一緒に町会のラジオ体操に参加してきました。小学生以来のラジオ体操ということで、時間も忘れていたのですが、六時半スタートですか。早い。日頃自堕落な生活を送っている身としてはなかなかハードなタイムスケジュールではありましたが、大量のアラームをかけ、必死に目覚めます。

ラジオ体操の会場には、小学生がたくさん。小学生は朝から元気です。すごいな。ラジオ体操第一・第二までやって、解散。ちなみにですが、古い記憶をたどると、僕の地元ではラジオ体操は第一しかやらなかったのですが、東京では第二までやるんですね。

参加者はヤクルトがもらえます。おかげで生活リズムだけでなく腸内環境も改善された気がします。

早起きって大事だなあと思いつつ、小学生の夏休みを思い出してちょっと懐かしくなったラジオ体操でした。㊨

どこでもドア

最近、一年ぶりにフランスに帰りました。

一年間は意外と短いということを、飛行機の円窓を通して景色を見ながら考えました。

ところが、飛行機がパリ市の上を通過した時に、びっくりしました。まずは、全くわからなかった。この小さなキラキラで真っ白な小石は↘

↘何だろうかというぐらいだった。都市や建物までもわからなかった。フランスの建築や建物は昔から石で作られているのをずっと知っていたのに、何回、何年間もこの石の街を歩いてたのに、その景色が全く見慣れなかったんです。

そして、だんだん目が慣れてきました。そうか、建物なんだ！あ、エッフェル塔だ！で、あそこはシャンゼリゼ通りだ！そうか、なるほど、パリだよね。

たった一年間だったのに、自国の街の景色を忘れていました。気づかないうちに、日本にいる間に自分はどんなに変わったのだろう？初めて旅の力に気づきました。懐かしいと初めて見たという気持ちが混ざった不思議な感じで、ふるさとに新しい視線を向けて帰りました。㊜

孤独のアラカワ

本日紹介するお店は「そばうどん　わ」である。本郷通りから菊坂に入ってすぐ右手にあるお店だ。長かった梅雨も明け本格的な猛暑が続き夏バテ気味の私は、冷たいものやあっさりした物が無性に食べたくなる。

店内はカウンターと小さなテーブル席で店主が一人で切り盛りしていた。今回頂いたのは、冷やしナス天そば（七百円）。注文が入ってから揚げ始める揚げナスとナスの天ぷらが、三つずつ入っていてとても満足感がある。出汁の効↘

↘いた冷たいつゆと揚げたてのナスが非常に良く合い、薬味のネギと山葵を入れれば美味しくさっぱりと頂ける。そばだけでなく、ほとんどのメニューがそばかうどんかを選べるのでそば派の人もうどん派の人にも是非食べて頂きたい。

昼だけではなく、夜は居酒屋のようにもなるみたいなので美味しいお酒と料理が頂けることだろう。㊦

店舗情報

そばうどん　わ
■住所：文京区本郷 5-1-2
■営業時間：昼の部 月～土 11:30～15:00
夜の部 火木金土 18:00～23:00
■定休日：第 1,3 土曜日 , 日曜日 , 祝祭日

多世代交流会

こんにちは、今回は六月二六日に参加させていただいた多世代交流会についてお話します。大学終わりにみちこはうすに立ち寄り途中から参加しました。私は書生になったばかりだったので知らなかったのですが、みちこはうすでの多世代交流会は久しぶりのことだったようです。

食卓には、おにぎり、サンドイッチ、からあげ、おつけもの、煮物などが一面に並んでいて、目にしただけでも食欲がそそられました。前に会った本郷の方々とはまた違う人たちとお話しすることができて人の輪が広がる感じがしてうれしかったです。また、以前街ｉｎｇ本郷にいた方のお話がしきりに出てきて、こうやって人の記憶にも残っているのが素敵だなと思いまし↘

↘た。帰りには、余った食べ物を大量に持たせてもらえて一人暮らしの身にはとてもありがたかったです。

一時休止していたようですが月一くらいで開催してくださるようなのでまた参加したいなと思いました。㊤

研究室とその人々

研究室とは（2）

研究室の活動は、扱っている専門分野（例えば物理学や経済学など。実際は「素粒子物理学」や「計量経済学」など、より詳しい分野の名前が付いている）によって大きく異なる。全くもって正式な言い方ではないが、例えば農学部の研究室は、実験系（大学内の施設で実験をしてデータを採取する研究室）や栽培系（植物を実際に育てる過程でデータを採取する研究室）、フィールド系（学外の場所を研究の対象地にして、そこに行ってデータを採取する研究室）などと呼ばれて区別されることがある。専門が違えば研究スタイルも異なるのだ。ところが、ほとんど全ての研究室に共通して存在する活動がある。それが「ゼミ」である。

※この連載は、大学院生である筆者の執筆時での理解や感想を徒然なるままに書いているものであり、内容の正確性は保証されません。㊦